



2018年4月27日

各 位

会 社 名 日本アビオニクス株式会社
 代表者名 代表取締役執行役員社長 秋津 勝彦
 (コード番号6946 東証第二部)
 問合せ先 経営企画本部経理部長 吉田 祐司
 (TEL 03-5436-0600)

当社の親会社 日本電気株式会社
 代表者名 代表取締役執行役員社長兼CEO 新野 隆
 (コード番号6701 東証第一部)

2018年3月期通期個別実績値の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、本日公表の個別実績値と前期実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2018年3月期通期個別実績値の前期実績値との差異

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前期実績値 (A) (2017年3月)	21,352	577	496	723	256.18
実績値 (B) (2018年3月)	18,700	△172	△250	△65	△23.03
増減額 (B-A)	△2,652	△749	△747	△788	—
増減率	△12.4	—	—	—	—

(注) 当社は2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っており、前期期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異の理由について

売上高は前期比26億52百万円減少の187億円となりました。これは主に情報システムにおいて防衛省の国内調達が低調に推移している影響等と、プリント配線板において2016年7月7日に公表いたしました「プリント配線板事業の移管」により移管先への受注切り替えが進んだことによるものであります。

これに伴い、営業損益は前期比7億49百万円悪化の1億72百万円の損失、経常損益は前期比7億47百万円悪化の2億50百万円の損失、当期純損益は前期比7億88百万円悪化の65百万円の損失となりました。

以 上